



第 99 号
2016 . 1 . 1

NTT労働退職者の会
新潟県支部協議会

〒951-8519
新潟市中央区東堀通七番町1017
NTTプラザビル8F
TEL 025-223-9946
FAX 025-228-1134

発行責任者 山田 丈四
編集責任者 木村 道夫

新年のご挨拶



会長 山田 丈四



会員の皆様、あけましておめでとうございます。

今年も昨年同様、退職者の会活動にご支援とご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

さて、昨年は、前年暮れの衆議院選挙の余波も残る中での新年を迎え、4月の加藤大弥君（新潟市議・3期目の当選）の選挙に始まり、夏からは法曹関係者の間でさえ憲法違反との声が圧倒的に多かった安全保障関連法案や、労働者派遣法改正案など憲法違反や労働法制を大きく転換する悪法が次々に明らかになりシールズに代表されるような国民的関心も呼び起こしました。

しかし、国民の声とは裏腹に、国会では一部混乱はあったものの、呪われた法案と言われた労働者派遣法

すら、すんなり成立してしまいました。

日本国民の「熱し易く冷めやすい」国民性が出ているのか、はたまた野党がだらしないのか内閣支持率を見ると9月には40%台が年末にきて再び50%台に上昇してしまいました。

今回も、国会における「数の力」の現実を垣間見ました。本年7月には参議院選挙が行われます。組織内から「石橋みちひろ」君（現職）が再挑戦します。安倍自民党政権の爆走を許さないため、組織の総力を挙げて戦い抜きたいと思ひます。

「高齢化を考える」

年末には4地区協会の総会にお邪魔しました。大変お世話になりました。挨拶の中で、高齢化の話や、平均寿命、健康寿命の話とともにつき物の介護や国民的な話も一部行いました。

再度考えてみたいと思ひます。

日本人の平均寿命(男80歳、女87歳)健康寿命(男71歳、女74歳)(2013年値、小数点以下略)。社会保障給付費は平成25年度で110・6兆円(年金53・5兆円、医療36兆円、介護福祉など21・1兆円)、社会保障給付費は毎年5兆円程度の大増が加が見込まれていますが、勤労世帯の減少から消費税など、その安定財源を巡って論戦になっていることはご承知の通りです。日本人は何故寿命が長いのか、欧米には何故寝たきり老人がいないのか。日本では健康寿命を過ぎると平均的に家族や施設・病院のお世話になる、ということですが、欧米では、口から食べ物を食べられなくなったら・・・と考えられているそうです。日本では最近言われなくなった「寿命、老衰」と言う言葉。欧米では「胃ろうや点滴は非倫理的であり、老人虐待にあたる」と認識している、と言われていま

す。寝たきりゼロのデンマークで78歳、スウ

エーデン80歳の平均寿命。平均寿命は日本と変わらないのに、寝たきり老人はゼロとのこと。何処で違いが生じるのか、機会があればお互い更に認識を深めたいと思ひますが、身近に関係者が居るだけに考えさせられる課題です。

最後に、会員の皆様のご多幸を祈りつつ新年のご挨拶といたします。



「望郷」 新発田地区協議会 井川 康徳

第63回二科会写真部入選作品

石橋みちひろ参議院議員 退職者の会県支部協総会を激励!!

去る昨年10月15日に湯沢町で開催した総会に石橋参議院議員が激励に来ていただきました。当日は群馬県支部協の総会があり、挨拶をされ、大変お忙しい中、新潟の総会にも来て頂きました。

石橋議員は昨年9月の参議院特別委員会の安倍政権の強行な国会運営に、自らもその委員会に出席されており、強引な運営を厳しく指摘されました。



こうした政権の傲慢な姿勢を一刻も早くあらためさせるためには、今年夏に施行される参議院議員選挙において民主党の躍進と、そして、自らもその先頭にたつて選挙を戦い抜くと、総会に参加された108名の前で力強く決意表明されました。(写真参照)

挨拶が終わり次第、NTTグループ決起集会に赴くとのことで、会場の新潟川岸ビルの集会に向かわれました。(約100名が参加)

スケジュールが分刻みの中、激励に来ていただいた石橋議員に感謝するとともに、課題山積みするNTT問題に対応してもらう必要が今まで以上に求められております。

その第一人者でもある、石橋議員を国会へ再度、送らねばなりません。会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

戦火をくぐり抜けてきた 人々の悲痛な叫びこそ、 政府は聞くべきだ!

村上地区協議会 山貝 明生

昨年、安保関連法案も大詰めを迎えた9月16日の新潟日報の朝刊に俳優 宝田明さんが満州から、村上に引き揚げてきた当時の悲劇が掲載された。

引き揚げ直前に4才上の兄と連絡が取れず、現地に残したまま母親と村上に帰還した。

そして、まもなく奇跡的に兄が生還し、劇的再会の喜びは東の間、いきなり兄から「何で俺1人を置いて先に帰ったんだ」と問われた。その後、兄は北海道に移住して音信不通の生涯を送る悲劇となった。このことは今も重荷になって、戦争の悲惨さが焼き付いているようだ。

宝田明さんの家は市街地の中心部、飯野2丁目(会員・山田昭三さん宅の前)で私の母親も良く知っていて「宝田さんのお母さんは背が高く綺麗な人だった」と教えてくれたことが記憶にある。

また、退職者の会県支部協の飛田紀光さんは、中国瀋陽で生まれて終戦を迎え、一旦は九州の大分に居住したものの、家庭の事情で全国を転々とし、村上には昭和34年から38年までの4



「わが青春の戦争と平和」宝田明講演会
2015年10月20日村上文化会館

年間住んでいて、会員の浅野良三さんや今は亡き小野桂一さんと同級生で「飛田さんのことは良く覚えている」と思い出話を語ってくれたことがある。

飛田さんの投稿記事に「母は一言も語らず世を去った」と、その悲劇の一面が記載されている。そして彼も「安保関連法案は納得できない」と強調されている。

こうした事例は氷山の一角で、全国には多くの体験者がいるはずだ。政府は戦争という生死の間を生き抜いてきた貴重な意見に耳を傾けなければならぬと思う。

写真は昨秋、宝田明さんが村上に講演にいられた時のものである。

佐渡お遍路

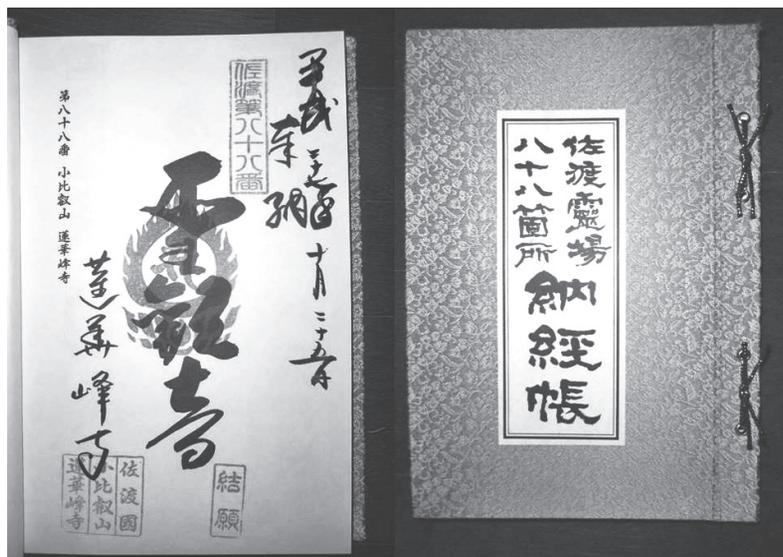
88カ所霊場珍道中

新潟地区協議会 星 正之

職場仲間のSさんも今年無事退職した。酒好きの二人は月例飲み会を開催している。その時の話題で、Sさんはロングウオーキングを始めたとの事。私も誘われ、鳥海ツーデーマーチに参加した。

さらに今度は、佐渡お遍路88カ所霊場巡りを合わせて一周ウオーキングしようと提案された。自信はないが二人で決行することとした。佐渡遍路パンフには「四国西国におよびもないがせめて7日佐渡遍路」と書かれている。効率よく廻っても総距離350km程となることから、12泊13日で実施とした。

初日は霊場事務局の第29番札所「安照寺」に寄り、納経帳を買い、住職から貴重なお遍路情報を伺い、お菓子をお土産にスタートした。



二つ目のお寺66番札所「昭和院」は女住職が居られ、「折角廻るのならお経をしてゆきなさい」と言われ「何無大師遍照金剛」だけは唱えなさいと教わった。

前半は秋晴れ好天に恵まれたが、9日目から全日の雨模様。靴の中まで濡れて歩きづらい。3日間連続の雨、アクシデントの連続。

ここまで来たら完歩しなければ・・・しかし難関海府から内海府に歩く日は快晴、大師様が助けてくれたのでしよう。

お寺の住職様、行き交う人、どの民宿・旅館の人も親切で励まされ、人様の心の温かさに助けられ、感謝の気持ちでいっぱいであった。

最後にお世話になった安照寺に立ち寄り、住職にお礼を述べて無事遍路ウオーキングが終わる。佐渡の新鮮な魚は旨い！地酒も旨い！13日間本当に満足な旅であった。



二度と戦争を起こさないために

戦後の体験を語り継ぐ

昨年、2015年は戦後70年の年でした。

二度と戦争を起こさないためには、戦争の悲惨さを後世に伝え継ぐことは大切なことです。

戦中・戦後において家族から聞いたことや自ら子供ながらに経験したことなどの体験記を募集しますので、会員皆様のご応募をお待ちしています。

記

1. 体験記

600字〜800字程度

*写真もあれば添付願います

(写真は掲載後、返送します)

*写真だけの場合は添え書きをお願いします

2. 募集数

20名〜25名程度

3. 募集期間

1月1日〜1月29日

4. 編集

白黒A4版冊子

5. 配布方法

会日より100号配布時に全会員に配布

6. 謝礼

記事提供者に図書カード(2千円相当)贈呈

★ 歓迎！新入会員 ★

10月から11月に新たに会員になられた新入会員です。よろしくお祈りします。(順不同)

【新発田地区協】

小林 義明 さん

【新潟地区協】

加藤 秀子 さん

【三条地区協】

長谷川 康弘 さん

お悔やみ

昨年の8月から11月までに亡くなられた会員の方々です。

謹んでご冥福をお祈りします。

(順不同)

【上越地区協】

加藤 トシ子 さん

斎藤 栄一 さん

太田 茂 さん

二ノ倉 二郎 さん

【村上地区協】

大滝 フサ さん

小室 秀子 さん

【新潟地区協】

大竹 ハマ さん

川島 義雄 さん

伊藤 正志 さん

北山 サキイ さん

寺崎 要二 さん
小林 三三代 さん

【新津地区協】

富永 茂 さん

入山 昭栄 さん

本望 ノブ さん

【三条地区協】

大井 昭次 さん

【柏崎地区協】

小林 トサ さん

【長岡地区協】

長谷川 國雄 さん

木村 忍 さん

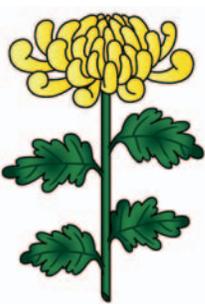
佐野 弘 さん

【長野県】

宮川 カノエ さん

【お願い】

会員が死亡の場合、連絡をいただいておりますが、配偶者および家族が死亡の場合も、必ず事務局へ連絡ください。



御礼

電気通信共済会 (相互扶助部年金) 選挙終了

相互扶助会員の皆さんにご協力いただいた選挙は昨年12月15日に終了しました。

新潟県協議会から立候補した山田会長、飛田事務局長、現役の池田分会会長は当選しました。ご協力に感謝します。

ありがとうございました。



【編集後記】

昨年は戦後70年、安倍首相は未来志向と標榜し、過去の日本が侵した戦争責任は忘れたかのように、自民党一強のもと過去に例がない国会運営をおこなっている。

そして消費税軽減税率にみられるように今年の参院選挙を意識した税制を決定した。

その財源は、肝心な財政再建は、国民に示されず、選挙目当てとして将来にツケを回す無責任な政治の状況である。

景気は上向かず国民生活に影響はすでに出始めている。いつまでも自民党一強の政治に委ねているわけにはゆかない。

この参院選を自民党も意識しているが、民主党の躍進が望まれる。そのためには先ずは「石橋みちひろ」の再度、国会送り出さねばならない。

(木)